

■柴田 雅大（しばた・まさひろ） 釧路公立大 QB/DB 4年

創部34年目で初めて挑む1部の舞台。22人のチャレンジャーたちの司令塔として「暴れまくりたい」と開幕を心待ちする。

滋賀県長浜市立南中でタッチフット、県立虎姫高アメフト部ではFBとLBを務めた。社会人生活を3年過ごしたが、「アメフトをやり残した」とフットボール部のある釧路公立大へ入学した。経験とフットボールセンスを買われて2年生からQBを務めるが、ひととき大きな声と自信あふれるプレーぶりも攻撃リーダーとして、仲間たちから絶大な信頼を集めている。

「入学してから試合で勝ったことがない」と悔しがりながら、黙々と練習を積んで臨んだ昨季。新型コロナウイルスの影響で2部は不参加が相次ぎ、釧路公立大と北海道科学大の一騎打ちになった。試合では柴田

のパスが決まり、RB陣も力走を見せて16-7の会心の勝利を飾った。「TDパス2本とセーフティで16点。準備したことがうまくできた」と全員フットボールの勝利に胸を張った。14回投げて10回成功、152ヤードをパスで稼ぎ、泉川溪太主将へのTD弾を含む2TDパスで、文句なく2部のMVPに選ばれた。

4年ぶりに2部優勝したものの、1部が変則日程だったために1、2部の入れ替え戦が行われず、悶々として迎えた今季。札幌学院大が部員不足で1部リーグを棄権し、急遽入れ替え戦なしで釧路公立大の1部昇格が決まった。「心配していたが、ようやく決まった」と胸をなで下ろした今年の夏だった。

9月26日開幕の道学生選手権（秋季リーグ）では、Bブロックで北海道大、帯広畜産大と顔を合わせる。「全試合が挑戦者と思っている。北海道大にどれだけ食いついていけるか。失う物は無いので、思い切り行っただけ」と力を込める。背番号「4」は、NFLの名プレイヤーのブレット・ファーブと同じ。「一桁の番号を付けたかっただけ」と言うが、中学から通算して10年目の負けず嫌いフットボーラーにはぴったりだ。



〈プロフィール〉

1993年11月3日、滋賀県長浜市生まれ。経済学部経営学科。滋賀・虎姫高出身。

170センチ、80キロ。